

need real translation

(19)日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開平11-85844

(43)公開日 平成11年(1999) 3月30日

(51)Int.Cl.⁶

G 0 6 F 17/60

識別記号

F I

G 0 6 F 15/21

Z

審査請求 未請求 請求項の数9 OL (全 6 頁)

(21)出願番号 特願平9-238358

(22)出願日 平成9年(1997) 9月3日

(71)出願人 000116231

ワシ興産株式会社

東京都港区芝2丁目28番8号 芝2丁目ビル14階

(72)発明者 小野 光太郎

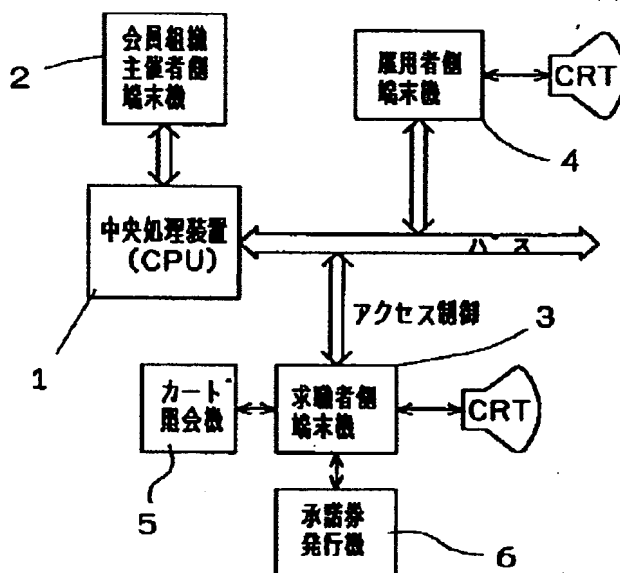
福井県福井市照手1丁目1番16号

(54)【発明の名称】 求人及び求職方法とこれを支援するための装置

(57)【要約】

【課題】 パートタイマー及び／又はアルバイトに於ける求人及び求職が容易に行える新規な方法とこれを支援するための装置を提供すること。

【解決手段】 求職カードを発行する会員組織を構成してなる求職者と雇用者との間にコンピュータを介在せしめた通信手段を設け、求職者が希望する就労時間、時間帯、業種、賃金などの就労条件を前記通信手段に入力又は告知し、雇用者の提示している条件と合致するか或いは合致するものを選択した場合に就労が可能であることの表示を行う。表示は端末機に接続されるディスプレイ装置により行う。装置を構成する機器は会員組織主催者が管理する中央処理装置1に主催者側端末機2、雇用者側端末機4、求職者側端末機3がそれぞれ通信回線で結ばれており求職者側端末機には求職カード照会機5と雇用承諾券発行機6が接続されていて雇用が成立した場合に雇用承諾券が発行される。



1

【特許請求の範囲】

【請求項1】 一般の求職者及び／又は午後より深夜早朝に至るパートタイマー及び／又はアルバイト等の求職者と雇用者又は少なくとも一方の代理人との間にコンピュータを介在せしめた通信手段を設け、求職者又はその代理人が希望する就労時間、時間帯、業種、職種、賃金又は賃金巾などの就労条件を前記通信手段に入力又は告知し、雇用者或いはその代理人の提示している条件と合致するか或いは合致するものを選択した場合に就労を可能にする求人及び求職方法とこれを支援するための装置。

【請求項2】 請求項1に記載の装置の設置される個所の一つが大学に於ける求職担当部署であることを特徴とする求人及び求職方法とこれを支援するための装置。

【請求項3】 前記求職者が少なくとも求職を定款或いは目的とする会員組織を構成していることを特徴とする請求項1及び2に記載の求人及び求職方法。

【請求項4】 前記求職者に磁気データ等コンピュータを介在させた機器で身元情報が識別可能な求職会員カード（以下、求職カードという）を発行する会員組織を構成していることを特徴とする請求項1から3の各項に記載の求人及び求職方法。

【請求項5】 前記求職カードの身元情報に加えて職歴、評価点等を会員組織の主催者が管理する中央処理装置に記録し雇用者側端末機にて前記職歴、評価点等を閲覧可能にした請求項1から4に記載の求人及び求職方法とこれを支援するための装置。

【請求項6】 就労可能時期及び期間、求職地域などを指定し雇用物件を予約する請求項1から5に記載の求人及び求職方法。

【請求項7】 求職と雇用の各条件が合致するか或いは合致するものを選択した場合、前記装置内の求職確認ボタンを押すことで承諾の応答が告知されるか雇用承諾券を発券する請求項1に記載の求人及び求職方法とこれを支援するための装置。

【請求項8】 求職情報の告知或いは伝達手段が電話、ファクシミリ、電光掲示板、プロジェクター、液晶あるいはCRTディスプレイなど各種表示装置のほか音声（合成音声を含む）からなる請求項1、2、5、7の各項に記載の求人及び求職を支援する装置。

【請求項9】 請求項1、2、5、7、8の各項に記載の装置の所有者、賃借主、設置主、管理主等の少なくとも一つが取得すべき口銭即ち利益、手数料、通信費、使用料、償却費などを一括又は個別にその負担額を求職者及び／又は雇用者から回収するようにした求人及び求職方法とこれを支援するための装置。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】 本発明は、パートタイマー、アルバイト等の求人及び求職方法とこれを支援するため

2

の装置に関するものである。

【0002】

【従来の技術】 求人及び求職については公共職業安定所をはじめ職業紹介誌により情報を得るのが一般的である。一方新卒者の採用は毎年三月をめぐりに各方面で行われておりその状況は広く報道され社会の注目を集める場所である。永続的な就職または雇用とは別に特定の時間帯や期間に就労を希望する者或いは求人を希望する者においては新聞の折り込み広告が地域に密着した情報として双方に有効な手段となっている。反面、求職者は個人情報発信する手段は殆どなく口コミによる求職情報にのみ留まっている。実際個人の求職情報を発信しようと思えば費用もかさむことでもあり雇用者の目に留まる確率も極めて少ないと思われる。

【0003】 特定の時間帯や期間に就労を希望するいわゆるパートタイマーやアルバイト等の情報に於いても雇用者側の情報即ち求人情報しか無く通勤可能な近距離の求職に限れば職業紹介誌は情報が多すぎるきらいがあり選択に困難をきわめるものである。これらの事情から簡易に個人の求職情報と雇用者の求人情報が合致可能に構成される手段があれば好都合である。

【0004】

【発明が解決しようとする課題】 求人及び求職が容易に行える新規な方法とこれを支援するための装置を提供することである。

【0005】

【課題を解決するための手段】 本発明は、一日の就労時間が7時間未満及び／又は午後より深夜早朝に至るパートタイマー及び／又はアルバイト等の求職者と雇用者又は少なくとも一方の代理人との間にコンピュータを介在せしめた通信手段を設け、求職者又はその代理人が希望する就労時間、時間帯、業種、職種、賃金又は賃金巾などの就労条件を前記通信手段に入力又は告知し、雇用者或いはその代理人の提示している条件と合致するか或いは合致するものを選択した場合に就労が可能であることの表示を行う。表示は後述する告知手段により行うようにする。装置を構成する機器は中央処理装置、主催者側、雇用者側、求職者側にそれぞれ端末機が設置され通信回線で結ばれており求職者側端末機には求職カード照会機と雇用承諾券発行機が接続されている。

【0006】 前記装置のうち求職者側端末機の利用度の高い設置個所として大学に於ける求職担当部署が挙げられる。また、人の集まる比較的落ちついた場所としてはスーパーやコンビニエンスストアが適しており集客の一助となる。

【0007】 また、前記求職者が、少なくとも求職を定款の一つとするか或いは目的とする会員組織を構成して身元を明確にすることで求職者の信頼性を高める。会員には雇用者も含まれる。

【0008】 そして、前記求職者に磁気データ等コンピ

10

20

30

40

50

ュータを介在させた機器で識別可能な求職カードを発行する会員組織を構成して前記求職カードを前記装置に挿通することで求職者の身元情報を瞬時に入力することができるようにする。これらの身元情報の一部はバーコード表示してもよい。

【0009】更に、前記身元情報に加えて職歴や評価点も会員組織の主催者側の中央処理装置に入力しランク付けしておけば評価点の高い求職者は有利な条件にて職を求めることができるようにする。但し前記職歴、評価点は雇用者側の端末機にて閲覧できるとし雇用者はパートタイムやアルバイトが終了した時点で当該職務の評価点を前記中央処理装置に入力するものとする。評価点はA、B、Cの3段階が妥当である。

【0010】また、求職者が就労可能時期及び期間、求職地域などを指定し雇用物件を予約できるようにする。

【0011】求職と雇用の各条件が合致するか或いは合致するものを選択した場合に求職者が前記装置内の求職確認ボタンを押すことで承諾の応答が告知されるか雇用承諾券を発券する。この場合雇用者側から直ぐに応答があればよいが電話やファクシミリで問い合わせることができるほか雇用承諾券が打ち出され装置設置場所の管理者が保管するようにしてもよい。

【0012】求人及び求職情報の告知又は伝達手段が電話、ファクシミリ、電光掲示板、プロジェクター、液晶あるいはCRTディスプレイなど各種表示装置のほか音声（合成音声を含む）等が好適に用いられる。電光掲示板、プロジェクターは多数の人に同時に情報を伝達できるのでイベント関連の多人数のアルバイトなどの求人には有効であり液晶あるいはCRTディスプレイは情報の即時交信が可能である。又音声は一過性であるが求人情報を耳を通じて伝達したり特定の求職者を呼び出す時など注意を喚起できて都合がよい。

【0013】前記装置の所有者、賃借主、設置主、管理主等の少なくとも一つが取得すべき口銭即ち利益、手数料、通信費、使用料、償却費などを一括又は個別にその負担額を求職者及び／又は雇用者から回収するようにし維持管理の費用やカード会員組織の運営費用に充当させる。

【0014】

【発明の実施の形態】発明の実施の形態を図を用いて説明する。先ず本発明に於いて求職者等はその主催者の元に会員を組織し主催者は求職カードを発行する。求職カードは磁気記録部を有しており求職者の簡単な個人情報を記録している。図1は本発明装置の構成図であり、1は中央処理装置（CPU）で求職会員の個人情報と雇用者側の求人情報を全て記録しその管理は会員組織主催者側端末機2により行われる。求職者側端末機3と雇用者側端末機4は中央処理装置1とバス（一般的には通信回線が用いられる）で接続されており求人、求職情報を相互に読みとることができるが後述する求職者の評価点に

についてはアクセス制御され求職者は読むことが出来ないようになっている。求職者側端末機には求職カード照会機5及び雇用承諾券発行機6が接続されており、求人情報と求職情報が合致し当該雇用者が承諾ボタンを押して採用が決まれば承諾券を発行するものである。求人情報と求職情報が合致するのは求職者が希望職種、期間、希望賃金を入力して求人情報を検索するか求人情報を閲覧して希望の求人欄を選択することで達成される。また求職カードをカード照会機5に挿通すれば図2に示す画面7aに氏名、性別、年齢、会員番号が記載され装置の操作が可能となる。求職者の会員番号、性別、年齢等はバーコード表示してもよくバーコードリーダーで読みとらせて同様の画面が表示されるようにしてもよい。更に画面7aに於いて、画面左上の求職、求人、予約欄から求職を選択すると雇用者側の情報が表示される。項目として地域名、職種、会社名、期間、時間帯、賃金等が表示されスクロールバー8の操作で多数の求人欄を読むことが出来る。求職者はこれら求人欄の中から希望のものをポインティングデバイス（マウス）により選択するとともに申し込みボタン9を選択する。図3に示す画面7bは雇用者側の画面であり画面左上の求職、求人、予約欄から求人を選択し更に雇用者のパスワードを入力すれば当該雇用者を希望する求職者が列記される。もし当該雇用者を希望する求職者がいない場合は続けて求職者一覧表を閲覧し適当と思われる求職者を選択して承諾ボタンを選択してもよい。この場合は求職者の合意が必要となる。この画面7bは各求職者の評価点と詳細欄が設けられており詳細欄を選択すると求職者の人物評が表示され求職者等のうち適当と思われる者を選択し承諾ボタン10を選択する。

【0015】雇用者側の承諾ボタン10が選択された場合、求職者が端末機の近くに居るときであればよいが一般的に少なくとも半日は遅れるから端末機の側で待っていることはないと思われる。従って承諾の情報は一旦中央処理装置1に記録され再び求職者が求職カードをカード照会機に挿通し求人欄の中からすでに申し込んだ雇用者を選択すれば承諾ボタンが点滅するようにする。他の方法として雇用者が承諾ボタンを選択したときに求職者側端末機3に接続された雇用承諾券発行機6から雇用承諾券を発行し当該端末機の管理者が雇用承諾券を保管してもよい。求職者は求職カードを提示して雇用承諾券を前記管理者から受け取り雇用者に電話、ファクシミリ等の手段で確認の連絡をすればよく安心できる。

【0016】雇用者は所定のアルバイト又はパートタイムが終了したら会員組織主催者に対して当該求職者の評価をA、B、Cの3段階にて連絡する。この評価点は求職者の個人情報として中央処理装置1に蓄積され次の求職に役立てるものである。なお初めて求職する者は評価点はFとして記録される。

【0017】本発明に於いては、アルバイト或いはパー

10

20

30

40

50

5

トタイマーの予約が可能である。まず求職希望者は求職カードをカード照会機5に挿通し画面左上の予約を選択して図4に示す求職予約の画面7cを得る。要件の入力は端末機のキーボードを操作する必要がある本人が不慣れな場合は前出の端末機管理者に委ねてもよい。入力項目としては希望地域、職種、期間、時間帯、希望賃金などである。入力後申し込みボタン9を選択することで中央処理装置1に記録され会員組織主催者側端末機2の担当者はこの申し込みを受けて求人情報に照会し時間の経過とともに該当する求人があれば優先的に当該求職者に紹介される。

【0018】求人及び求職情報の告知或いは伝達手段は上述した端末機に接続された液晶あるいはCRTディスプレイの他に電話、ファクシミリ、電光掲示板、プロジェクターなど各種表示装置のほか音声（合成音声を含む）等が好適に用いられる。本発明に於ける求職者側端末機の設置場所はスーパー、コンビニエンスストア等人の集まる所のほか大学の就職や学生アルバイトの斡旋を担当する部署が好ましく就職活動の一助となる。このような場所で電光掲示板、プロジェクターは多数の人に同時に情報を伝達できるから集客の一助にもなり大規模の催し物、イベント関連の会場整理など短期間に多数のアルバイトが欲しいときなど求人には有効である。又音声は一過性であるが求人情報を耳を通じて伝達したり特定の求職者を呼び出す時など注意を喚起できて都合がよい。

【0019】本発明に用いられる機器類の所有者、賃借主、設置主、管理主、会員組織主催者に該当する者は本発明の方法を実施及び維持管理するために少なくとも通信費、使用料、償却費を捻出するとともに利益を上げて運営費用に充当させなければならない。会員構成は、雇用者及び求職者からなるから入会時に会費を徴収するほかアルバイトやパートタイムが契約され該契約が終了した時点で支払われる賃金の中から所定の割合にて負担金

6

を徴収するか雇用者から徴収する必要がある。これらの徴収される費用は一旦会員組織主催者に集められ一部が所有者、賃借主、設置主、管理主等に分配される。

【0020】

【発明の効果】以上述べたように、本発明によれば、求職者が自らの求職希望情報を発信できるほかアルバイトやパートタイムの地域に密着した求人情報を閲覧できるので効率の良い就労を確保できる。雇用者側に於いても求職者の適正と資質を考慮した上で安心して採用できる。又本発明装置を設置する場所が大学の求職担当部署であれば学生にとっては好都合であり就職活動の一助ともなり、スーパーやコンビニエンスストア等の場合は情報提供基地として顧客に対するサービスとし得るので収客率向上にも役立つものである。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明装置の構成説明図である。

【図2】本発明装置に於ける求職者側のCRTディスプレイ画面図である。

【図3】本発明装置に於ける雇用者側のCRTディスプレイ画面図である。

【図4】本発明装置に於ける求職予約のCRTディスプレイ画面図である。

【符号の簡単な説明】

1 中央処理装置（CPU）

2 会員組織主催者側端末機

3 求職者側端末機

4 雇用者側端末機

5 カード照会機

6 雇用承諾券発行機

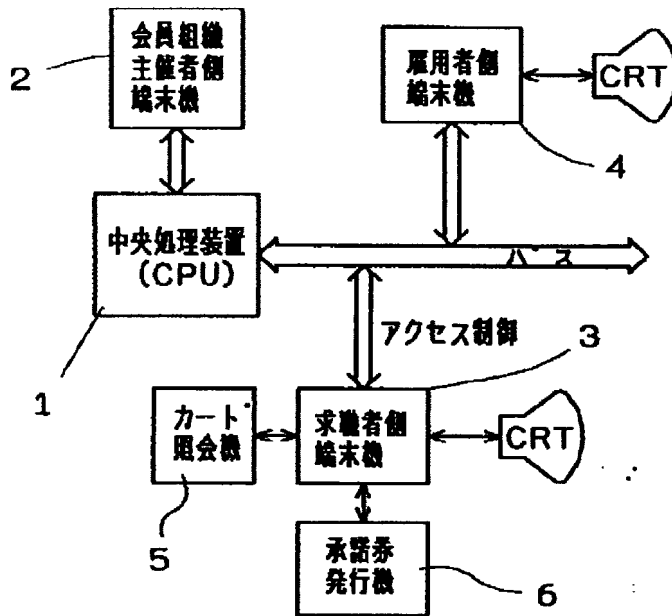
7a, 7b, 7c CRT画面

8 スクロールバー

9 申し込みボタン

10 承諾ボタン

【図1】



【図2】

7a

8

求職 求入 予約			現在日時 H9/09/01 pm06/00		
地域名	職種	会社名	期間	時間帯	賃金
F 市	塗装	S塗装(株)	9/10- 9/20	am8- pm4	** (円)
F 市	塗装	*塗装(株)	9/10- 30	am8- pm4	** (円)
F 市	会場 整理	*館物(株)	9/15- 9/23	am10- pm5	** (円)
F 市	建築	*建築(株)	9/15- 9/30	am9- pm5	** (円)

承諾 申込み

氏名 性別 年齢 会員番号12345

☐ ☐

10 9

【図3】

7b

求職 求人 予約			現在日時 H9/09/01 pm06/00		
地域名	職種	会社名	期間	時間帯	賃金
F 市	塗装	S塗装(株)	9/10- 9/20	am8- pm4	** (円)

氏名	性別	年齢	会員番号12345	A	詳細
氏名	性別	年齢	会員番号23245	A	詳細
氏名	性別	年齢	会員番号35352	B	詳細
氏名	性別	年齢	会員番号12123	C	詳細
氏名	性別	年齢	会員番号23201	F	詳細

雇用者/パスワード 入力

承諾 申込み

10 9

【図4】

7c

求職 求人 予約			現在日時 H9/09/01 pm06/00		
地域名	職種	希望条件	期間	時間帯	希望賃金/時
F 市	塗装		9/10- 9/20	am8- pm4	** (円)
	催物				
	店員				
	何/可		10/10- 12/20	am8- pm4	

氏名 性別 年齢 会員番号12345

承諾 申込み

10 9